



こんにちは

村田 けい子

です

2016.7.1
No.57

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)28

68



左から小池晃書記局長、杉尾秀哉選挙区候補、武田良介・唐沢ちあき比例候補、司会は藤岡義英県議

小池晃書記局長・野党統一候補も、佐久市で、ともども訴える。

6.30 日本共産党が街頭演説 600人が聞き入る。
佐久市 カインズホーム横駐車場。



選挙戦に入り、序盤から激しいデッドヒートが始まっています。長野三区で初めて共産党の街頭演説に野党統一候補が現れ、決意を述べました。安倍首相の最大の狙いは憲法改正の発議のできる3分の2以上の議席獲得であること、その野望を食い止めるために全国すべての1人区で野党共闘ができたのも市民の力であることを強調した後、公約として2点述べました。

- 1、憲法無視の安倍内閣の退陣めざし、力を合わせよう
 - 2.長野県の農業、日本の農業をダメにするTPPは断固反対を貫く。
- TPPについては、JAも自民党を推薦しないことになったというお話も伺いました。

自民党の憲法改正案では9条の平和主義を削除し、と97条の基本的人権についての記述も大きく変え、『公益』という政府の思惑の範囲において基本的人権を制限するものであること、憲法が国家権力の暴走を縛るものではなく、国民を縛るものへと返られ、「国家のための国民」と主権者が逆転させられると訴えました。

まずは憲法違反の戦争法（安保法）を廃止させましょう。そしてそのもととなった閣議決定も廃止鉄塊に。



3つのチェンジ
で希望の持てる
政治を作り出し
ましよう！訴える
小池晃書記局長

1、税金の集め方を変える！

消費税に頼らない税金の確保、増税するなら株や減税で大儲けをしている富裕層から大企業の実効税率はわずか12%。税金はもうけに応じて応分の負担をしてもらう、これで6兆円の財源ができる。

2、税金の使い方を変える！

まずは社会保障費、若い人、子育て支援に。保育園の増設で、若い人が仕事に出られるようにする、また保育士さんの待遇改善で雇用も確保できるように。

「保育園には入れた、日本大好き。これで私活躍できる」と言える日本をつくろう！

・返さなくてもよい奨学金制度の創設。これは世界の常識。3500億円あればできる。在日米軍への思いやり予算は3700億円。米兵一人当たり768万円。思いやる先を変えて未来ある若者に。

3、働き方を変える！

・ブラック企業・ブラックバイトを根絶する。長時間労働の是正、時給をまず1,000円に、それから1500円にする。それで年収270万円が確保できる。

「日本共産党を大きくして、この政策が実行できるようにご支援を」と訴えました。



らせん階段
上っている
ネジバナ

我が家のご近所の庭にネジバナが咲いています。この花は左巻きですが時々右巻きもあるとのこと。ねじの様にねじれていますが、どうしてねじれるようになったのでしょうか。不思議なお花です。

別名「モジズリ」というんだそうです。花こぼは「思慕」。蘭の仲間だそうです。芝地に可憐に咲くネジバナ、かわいいですね。



今週の
パチリ

(つづき)

・沖縄ではまたしても凶悪事件が。これをうけて県議会では初めて全会一致で「海兵隊の撤退」を決議しました。

「自分で引っ越し先を見つけ、引っ越し代は自分持ち、荷物をまとめて、さっさと退去してほしい」との小池さんの言葉に、「その通り！」と拍手が鳴り響きました。

「綱紀粛正」「再発防止」を何回唱えても一向に後を絶たない米兵による犯罪。日本政府は不平等な日米地位協定の改定にも踏み込めないでいます。アメリカ優先、大企業頼み、投機マネー頼みでは経済再生もできません。国民の懐を温めることで内需格段で頑張りたい、と小池晃書記局長は共産党の政策・公約を述べました。

16%にもなる子供の貧困をなくして、
社会保障の充実で雇用の拡大・確保を実現したいですね。

憲法に基づくあたりまえの民主政治をご一緒に。



6.28 西塩沢機械利用組合について視察研修 総務経済常任委員会

町議会総務経済常任委員会では、集落営農について研修することになりまずは町内の取り組みについて学ぼうということで、西塩沢の機械利用組合に視察研修を行いました。

機械利用組合で5代目、25年前に発足。640坪の土地に事務所と機械の格納庫を備え、活発な事業を展開。

40人で発足した組合も現在では50名の参加を得て、西塩沢のコメ作りを維持・発展させるために活動しています。

組合は①田植え機部会 ②トラクター部会 ③コンバイン部会 ④マニュアルプレッター部会(施肥) ⑤農作業受託部会 ⑥稲作研究会 ⑦オペレーター部会の7部会があり、それぞれ独立採算制を取り、本部はその調整を担当している、とのこと。

ポスターに赤いスプレー！！



権現の湯の前や茂田井、山部交差点などに設置された共産党の政策ポスターや選挙の比例ポスターに赤いペンキがスプレーされています。しかも張り替えたらずにすぐにスプレーされ汚されています。志位さんの「力合わせ」の腕の部分や、「野党共闘」の文字などいずれも野党共闘に敵意を持っていると疑えるような被害です。悪質な選挙妨害として警察に被害届をだします。

こんな妨害行為を見つけたら警察に届け出てください。選挙を汚す行為です。

「私はあなたの意見には反対だ。しかしあなたが意見を表明する権利は命を賭けて守る」こんな言葉があります。これが民主主義です。



原則として、西塩沢の全戸を対象に加入を促進。それぞれ、利用したい機械やニーズが異なるため、部会制とし、作業料金を決めて春の耕起から代かき、田植え、秋の取入れや耕起などの作業を請け負い、決められた代金を受け取る。事業収益の中から機械の更新費用を積み立てているとのこと。

作業の日時の調整は本部が行い、作業は専門のオペレーターが受諾して行う。機械の扱いに慣れた専門のオペレーターが行うことで、機械の損傷・事故を防ぎ、掃除や整備、メンテナンスをしっかりと行うことで機械の寿命を延ばしているとのこと。

25年も前に、機械の共同購入と作業の受諾の仕組みを作ったその先見性に、感動しました。

課題は、農家の高齢化・コメ代金の低迷により、コメ作り農家が年々減少し、受託作業量も減っていること。

この打開策として、法人化して、組合として農地の取得やコメの栽培品質の確保、販売まで手掛けて西塩沢のお米のブランド化を図りたいとのこと。夢と計画性をもったの挑戦。素晴らしいですね。

それにしても生産費に見合う米価の保証が最大の課題と思います。

お忙しいところ

ありがとうございました。トラクター・コンバインがズラリ！と並ぶ格納庫

